

これがあったから合格できました！

この春
(2022春)

県立御三家に合格した 先輩から聞いた受験秘話

HOTな

I N T E R V I E W

- Q 志望校を決めたのはいつ頃ですか？
決めてから何か変わりましたか？
- Q 入試直前や当日に意識をしたことは？
- Q 受験当日、難しかった数学、その後の
切り替えはどうしましたか？
- Q スクール21入塾したとき、イメージと
違ったことは？
- Q スクール21の先生の言葉で一番印象
に残っているものは？
- Q これからの目標はありますか？
- Q 後輩へのエールをお願いします！

受験勉強は「ただ頑張ればいい」わけではありません。合格した先輩たちの話を聞いていると「勉強に集中できるようになったきっかけ」や「大変だった受験勉強を乗り越えられた理由」が見えてきます。ここでは2022年3月19日に行われた「御三家合格者・座談会」で先輩が語ってくれたことをたっぷりと紹介します。これから受験生になるあなたの励みになりますように。

座談会で語ってくれた先輩たち (この春、新高1になる先輩たち)

左から 県立浦和高校合格:土屋さん・武井さん 浦和一女高校合格:内山さん・小布施さん
大宮高校合格:岡さん・長嶋さん

志望校を決めてからは「浦高に行きたい!」という 気持ちが2倍くらいに跳ね上がりました。

Q. 志望校を決めたのはいつ頃ですか？ 決めてから何か変わりましたか？

「志望校が決まったら勉強の姿勢が変わった」という先輩たち。どの時期に決めたか、決めてから何が変わったかを語って頂きました。

武井さん 浦和高校の文化祭に行った時です。男の先輩たちが、炎を付けた矢を飛ばすなどして盛り上がっていました。「他の高校と違うな」と感じましたし、僕は昔から両立が苦手だったので、文武両道を掲げる浦和高校に決めました。

志望校を決めてからは「浦高に行きたい!」という気持ちが2倍くらいに跳ね上がりました。それまでも行きたいとは思っていたけど、心のどこかに「私立でもいい

かな」と思うところがあったと思います。でも、文化祭に行って「絶対にここ!」と決めたら、勉強で苦手なところとも向き合えるようになりました。

内山さん 中2の3月頃にだいたい決めていたのですが、完全に決めたのは中3の夏です。説明会で感じた女子高だからこその校風が良かったです。元々内申点が低くて、中2までは授業態度も良くありませんでした。志望校が定まると、今の成績と(合格ラインと)のギャップが明確になって、「これじゃダメだな」と授業態度を変えるきっかけになりました。すると内申点がよくなり自信がついたので、さらに勉強に身が入るようになりました。

長嶋さん 結構決まらなかったです。結局決まったの

は、年が明けてからです。(中学でもやっていた)吹奏楽がやりたくて大宮高校に決めました。

土屋さん 中学校に入学してすぐの頃から「浦和高校に行きたい」と思っていました。先輩から「勉強と運動と全部がむしゃらに頑張れ」という浦和高校の姿勢を聞き良いなと思いました。小学校までは遊んでいたけど、中学校からは浦高に行くために勉強も運動も学校の活動もがんばろうと思って、姿勢が変わりました。

小布施さん 一女に行きたいなと思っていたのは中1の頃からです。中2の秋にスクール21に通いはじめて、やっぱり一女に行きたいと思うようになりました。私が中1の時に兄が受験生(中3)で、毎日塾に通っているのを見ていました。それまでは中学校の勉強をなめていたけれど、兄が毎日勉強しているのを見て「自分もそのくらい頑張らないと行きたい高校に行けないのかな」と思うようになり、それから中間・期末テストもがんばるようになりました。

岡さん とりあえず大宮高校としていたけれど、決定をしたのは入試の直前でした。併願校に落ちて自信がなくなっていたけど、その時に(スクール21の)先生が「大丈夫だよ」と言ってくれて受験することに決めました。

Q入試直前や当日に意識をしたことは？

入試当日は、やはり緊張するものなののでしょうか？緊張したとき、先輩たちはどうしたのでしょうか？語って頂きました。



武井さん 緊張する方です。入試当日もお腹痛くなったり手に汗を握ったりしていました。その時に、おばあちゃんに教わった深呼吸の方法(短く吸って長く吐く)をやったら、落ち着けて、いつもの教室を思い出してリラックスできました。

岡さん 緊張しやすい方なので、塾の先生に「笑おう」と言われていました。無理やりにでも笑顔作ると、リラックスして入試に取り組めました。

長嶋さん (吹奏楽部の引退が9月だったため)受験勉強を始めるのが遅かったので、受験直前まで焦っていました。当日は「絶対受かる」「余裕だろ」と自分に思い込ませることで、いつも通り取り組みました。

内山さん それまでは他のテストで緊張しなかったの

で、緊張しないと思っていました。私立の入試でも緊張しなかったけれど、公立では手が震えるほど緊張しました。それまで点を稼いでいた数学で大失敗して焦りました。入試当日の手応えはなくて「だめだな」と思いましたが、塾での判定が合格圏内で安心しました。

土屋さん 1年間勉強を頑張ってきました。その自信があるから、公立の入試はそこまで緊張しませんでした。
(私立の入試は緊張したそうです)

小布施さん テストで緊張しないタイプで試験当日も緊張しませんでした。負けず嫌いなので、上位で受かりたい!緊張よりも「やってやるぞ!」という気持ちで取り組みました。

試験前日に「終わった教科の振り返りはしない」と決めていました。

Q受験当日、難しかった数学、その後の切り替えはどうしましたか？

今回の入試は2科目目の数学で難問が多く「思うように解けなかった」という先輩も多かったようです。その時、先輩たちはどう切り替えたのか？語って頂きました。

岡さん 本番に焦りたくないから、前日に「終わった教科の振り返りはしない」と決めていました。数学が終わったら次の科目の準備をしました。

内山さん 追い詰められた感じがしました。「一問でもミスしたらいけない」と焦りが大きく、気持ちを落ち着けようと、先生や友達が書いてくれた手紙を見ました。それで落ち着いたので、とにかく次の科目を頑張ろうと切り替えました。

武井さん 僕も数学が苦手教科です。「大問1を絶対に落とさない」と決めて、他の問題は「30秒考えて分からない所は飛ばす」と決めていました。いつもよりも飛ばすところが多かったけど予定通りだったので焦りはなかったです。

小布施さん 数学は元々苦手な教科でした。先生からも「取れる所をきっちり取ってくればいいから」と言われていて、入試当日も自分なりに頑張れました。午後の(受験科目である)理科と英語が得意だったので、数学ではショックを受けたけど「得意教科で巻き返そう」と数学のことは忘れることにしました。

長嶋さん もともと得意教科がなくてどれも平均的な点数でした。数学で焦りもあったけど「ここで焦ってもダメ」と思って切り替えました。

土屋さん 自分は数学が得意です。「自分が数学ダメだったら、周りの人もダメだ」と思い込んで切り替えました。

親身に対応してくれて なじみやすかったです。

Qスクール21入塾したとき、イメージと違ったことは？

チラシや入塾案内だけでは伝わらない塾の雰囲気や熱量があります。スクール21に入塾してみてもイメージと違ったことなどを語って頂きました。



岡さん 初めて通った塾です(小5～)。塾って言うのも勉強ばかりやらせるイメージだったんですけど、先生がユーモアを交えて教えてくれて、行くのが苦じゃなかったです。

内山さん 他の塾に通っていたこともありましたが、他塾と比べて、スクール21は親身に対応してくれてなじみやすかったです。入塾テストを受けた時、先輩たちが自習をされていて、先生が質問対応をしていました。その雰囲気がよくて。体験授業の後にも先生たちが声をかけてくれてなじみやすかったです。

武井さん 小学校から入りました。新しい人と会う時には緊張をしてしまう方でした。塾には他の学校の友だちもいて、緊張して手に汗をかいたりしてしまいました。でも、塾の先生に熱気があったり平等に接してくれたりしたので、緊張を消してくれて、楽しく授業を受けられました。

土屋さん 緊張するタイプなんですけど、先生が熱血で、他の学校の友だちも仲良くしてくれたので自分は勉強が楽しくなりました。

長嶋さん 中3からの入塾です。それまで塾に通ったことはありませんでした。学校に近くて評判も良かったです。友達から「楽しい」「成績が上がる」と聞いて入塾しました。先生がどのくらい親しくしてくれるのか分かりませんでしたが、実際に入ってみると真摯に教えて下さって、勉強しやすい環境が整っていると思いました。

小布施さん 初めて通った塾です(中2～)。一番上のクラスになって「レベルが高くてついていけるかな」と緊張もしたけど、クラスの人とか先生が面白くて、楽しく通えました。

Qスクール21の先生の言葉で一番印象に残っているものは？

先生との思い出が多いのもスクール21の特徴。先輩たちの記憶に残っている先生の言葉を1つずつ挙げて頂きました。

内山さん 「内山さんなら大丈夫だよ」

SUのクラスで一番低い点を取ってしまって「やっぱり志望校を変えた方がいいんじゃないか」と不安な時の教室長の言葉です。自分よりも自分のことを信じてくれました。「大丈夫だよ」と言う言葉で「もうちょっとやってみよう」と思えました。周りが信じてくれることが力になりました。

土屋さん 「本当に全力でやっているのか？」

中3の秋、まだ部活で駅伝を頑張っていて勉強がおろそかになっている時に言われました。自分では頑張っているつもりだったけど、受験の中で自分を見つめ直すきっかけになりました。

小布施さん 「これが受験本番じゃなくてよかったね。まだ時間あるから、ここからがんばれば大丈夫」

12月の北辰で一番悪い結果が出た時に、担当の先生に結果を見せに行ったら言われた言葉です。得意教科が悪くてショックを受けていたけど、「いつまでもショックを受けている場合じゃないな」と当日まで頑張れる言葉になりました。



長嶋さん 「長嶋さんなら大丈夫!」

S先生が受験前に明るく言ってくれました。ありきたりな言葉だけど、受験前は重くなりがちだから、明るく言ってく

れたのが自信になりました。

岡さん 「とりあえずなんか書こう、最後まで希望を捨てずにテストに挑めば、点を取れるかもしれないよ」

小5でスクール21に入ったばかりの時。空欄ばかりのテストで提出したことがあります。その時に、軽い感じで言ってもらえました。4年経った今でも心の中で意識をしています。

武井さん 「雑念が入っている」

冬期講習時期の三者面談で教室長に言われました。言われる前から、自分に自信がないことが分かっていて「自信を持とう」と暗示をかけていました。そのタイミングで言われて、どこかに自信を無くしている自分があるんだなと気づかされました。それから落ち着いた気持ちで勉強に臨んだら、壁を乗り越えて集中できるようになりました。

Qこれからの目標はありますか？

小布施さん 世界中で困っている人・病気の人を助けられるお医者さんになることです。小学生の時に女性のお医者さんに手術してもらったことがあり、「自分もこういう人になりたい」と思うようになりました。また中学で英語を勉強した際に、海外でも困っている人の役に立てるように人になりたいと思いました。



土屋さん 自分にしかできない仕事をしたいです。 AIが様々な仕事を受け持つ世の中になっても人間にしかできないことをしたい。そのために浦高でいろいろチャレンジして、興味ある分野を見つけて、大学で深く学びたいです。

岡さん 将来は決まっていません。理数系の教科が得意なので、それが生かせることをしたいと思っています。

武井さん 自分が正しいと思ったことを行動にうつせる人になりたいです。小学校の頃は自分に自信がありませんでした。中2で生徒会長を経験したけれど、自分が正しいと思ったことを堂々とやっていたわけではなく、先生が言ったことを受け取ってやっているだけでした。自分の考えにもっと自信をもって堂々と発信していく力を身につけていきたいです。



内山さん 将来の夢はお医者さんです。アフガンやユニセフに寄付するために国境なき医師団を知ってもらう活動をしていて、私もそこで活動できる医者になりたいです。

長嶋さん 将来の夢は決まっていません。勉強や運動

含めていろいろ挑戦してやりたいことを見つけていきたいと思います。

Q後輩へのエールをお願いします！



小布施さん 志望校が決まっている人は、目標に向かって意志を曲げずに貫いてください。決まっていない人は、まずは自分が将来や高校でやりたいことを明確にして、それに合った

努力をして頑張ってください。

内山さん 成績が低くても、スクール21なら頑張ろうと思えば頑張れる環境が整っています。周りが勉強していない時に勉強すると成績は上がります。成績を上げたいなら塾に来て頑張ってください。

長嶋さん みんなが受験勉強をしているときに成績を伸ばすのは想像以上に難しいです。でも行きたい高校なら目標を変えずに頑張ってください。

岡さん 最後まであきらめずに頑張ってください。ボクも自信はなかったんですけど、信じて取り組めばいい結果が出ると思うので、最後まであきらめずに夢に向かって頑張ってください。



土屋さん 後悔しない生き方をしてほしいです。自分で決めたからにはしっかり努力をして、もしダメでも頑張った過程は自分のものになります。

武井さん どんなことでも努力すれば成功できます。僕は成績が悪くてSUには滑り込みで入って「ホントに浦高受かるのか？」と疑問だったけど、努力してよかったです。努力は惜しまずにやってほしいです。

※語ってくれた先輩たちの言葉は、読んでも分かりやすいように語尾などを修正している部分があります。

